

## 第2回 豊山町総合計画審議会議事録（公開用）

1 開催日時 平成31年4月25日（木）午後2時～午後4時

2 開催場所 豊山町役場2階 会議室1

3 出席者

### (1) 豊山町総合計画審議会委員

|                        |        |
|------------------------|--------|
| 委員 名古屋大学未来社会創造機構 特任助教  | 井上 愛子  |
| 中部大学工学部 教授             | 豊田 洋一  |
| 愛知学泉大学現代マネジメント学部 教授    | 堀田 裕子  |
| 文化協会 会長                | 安藤 敏夫  |
| 社会福祉協議会 会長             | 井上 博司  |
| 交通安全協会 副会長             | 伊藤 邁   |
| 消費生活研究グループみのり会 会長      | 鈴木 征美  |
| 防犯協会 会長                | 高栞 峯夫  |
| 公益社団法人豊山町シルバー人材センター 会長 | 寺町 逸視  |
| 体育協会 会長                | 戸田 久晶  |
| とよやま女性の会 会長            | 中村 百合子 |
| 豊山町商工会 会長              | 山田 敏文  |
| 公募                     | 竹内 智恵子 |
| 公募                     | 渡邊 勝利  |
| セントライ青果株式会社 代表取締役社長    | 小坂 芳則  |

### (2) 事務局

|               |        |
|---------------|--------|
| 総務部長          | 小川 徹也  |
| 総務課長          | 鈴木 雅之  |
| 理事            | 伊井 誠   |
| 総務課 財政・管財係長   | 中川 徹   |
| 総務課 企画・情報係 主査 | 牧野 礼男  |
| 総務課 企画・情報係 主事 | 早稲田 陽子 |

### (3) オブザーバー

|                   |       |
|-------------------|-------|
| ランドブレイン株式会社名古屋事務所 | 亀井 亮  |
| ランドブレイン株式会社名古屋事務所 | 那須 史尋 |

(4) 傍聴者

1名

4 欠席者

|    |                         |        |       |
|----|-------------------------|--------|-------|
| 委員 | 老人クラブ連合会                | 会長     | 江崎 弘  |
|    | J A尾張中央豊場支店             | 支店長    | 櫛田 和裕 |
|    | J A西春日井青山支店             | 支店長    | 半谷 国大 |
|    | 子ども会連絡協議会               | 会長     | 鈴木 育生 |
|    | 三菱重工業株式会社総務法務部名古屋総務グループ |        |       |
|    | 小牧南総務チーム                | 渉外担当課長 | 小形 浩  |

5 報告事項

- (1) 基礎調査の中間報告
- (2) 町民意向調査に関する報告
- (3) 町民討議会議に関する報告

6 会議資料

- ・資料1 基礎調査に関する報告書（中間報告）
- ・資料2－1 町民意向調査結果（概要版）
- ・資料2－2 町民意向調査に関する報告書
- ・資料3－1 町民討議会議の開催結果（概要版）
- ・資料3－2 町民討議会議 開催記録

議事内容

(1) 会長あいさつ

【事務局】 本日はお忙しい中ご出席いただき感謝する。ただいまから第2回豊山町総合計画審議会を開始する。会議次第に沿って進めていく。初めに会長よりご挨拶をいただく。

【会長】 こんにちは。第1回目は11月に開催した。町全体に関連することを検討いただいて総合計画に向けて、この資料のような内容になった。まもなく令和という新元号になるにあたり、ふさわしい総合計画に向けて、活発なご意見をいただければと思う。本日は報告が中心となるが、よろしくお願ひしたい。

【事務局】 資料については、事前に送付させていただいている。お持ちでない方は

申し出ていただきたい。4月になり、審議会の委員が変更となった。三菱重工業の委員が清水委員から小形委員に変更となった。事務局側も今回の会議から参加する者もいるので挨拶させていただく。

【事務局】 事務局自己紹介

【事務局】 本日の出席委員は20名中15名であり、半数以上の出席であるので豊山町総合計画審議会規則第4条第2項に基づき成立していることを報告する。

## (2) 基礎調査の中間報告

【会長】 それでは、次第に従って進める。報告事項1を事務局より説明をお願いしたい。

【事務局】 参考資料・資料1の説明。

【会長】 ただいまの報告に対して、ご意見・ご質問等があればお願いしたい。

【A委員】 外国人の割合が高いとのことだが、ここ最近の傾向なのか、それとも以前からの傾向なのか。

【事務局】 最近大きく増えているということではない。国籍別ではフィリピン人が多いが、増えてはいない。ベトナム人が最近は増えている。急速に増えたというよりは漸増しているという感じである。

【A委員】 近隣の工場に勤めているのか。

【事務局】 豊山町内というより、近隣の名古屋市や小牧市に勤めていると思われる。

【A委員】 ごみの排出量が多く、リサイクル率が低いことについては原因があるのか。

【事務局】 事業所から出るごみが多く、リサイクルに回らず出ている状況となっている。

【会長】 上水道普及率とあるが、これはどういう値なのか。上水道普及率であれば、低い値だと思われる。

【事務局】 一度確認して回答をさせていただく。

【B委員】 第4次総合計画は平成22年からの10年間でよいか。

【事務局】 その認識で合っている。第5次総合計画は来年度からの10年間となっている。

【 会 長 】 24 ページの核家族世帯に占める 65 歳以上の世帯員の割合は、分かりづら  
らい。核家族世帯と言われる夫婦もしくは単身が 65 歳以上ということ  
でよろしいか。この場合核家族で分類せず全世帯で分類しても良かったので  
はないか。

【 A 委員 】 国勢調査では核家族とは別で単独世代という数値と分類がされてい  
ると思われる。

【 事務局 】 別途確認後、回答をさせていただく。

### (3) 町民意向調査に関する報告

### (4) 町民討議会議に関する報告

【 事務局 】 資料 2-1・2-2 の説明。資料 3-1・3-2 の説明。

【 会 長 】 ただいまの報告に対して、ご意見・ご質問等があればお願いしたい。

【 A 委員 】 意向調査の回収率 24.1%ということだが、一般的にこの程度なのか。

【 事務局 】 前回は 27%となっており、低くなっている。資料 2-2 に標本誤差の資  
料を入れている。今回の有効回収数 482 票で回答率は 60%なので、誤差範  
囲は 4.3%である。

【 B 委員 】 回収率を考えると、回答していただいた方の意見で関心は 65%で、住み  
やすいと回答いただいた方が 80%である。行政の方が頑張っている印象が  
ある。リサイクル率等が上がればさらに良くなると思う。

交通の便の話が良くも悪くも出ている。交通の便が良いという人もいれ  
ば悪いという人もいる。何をすればよいのか。

【 C 委員 】 町外に住んだことがある方は、地下鉄や名鉄がないので交通の便が悪い  
と感じる。近隣の小牧市は確かに地下鉄や名鉄が走っているが、市域が広  
いため、実際には駅までは遠く、車を利用しなければならないため不便。  
そういった人たちにとって、豊山町は交通の便がよく、住みやすいと感じ  
ると思う。しかし、問題としてはタウンバスの運賃が高く本数が少ない。  
豊山町内の循環バスにし、本数を増やして、役場に集まっていけばよい。  
そして役場を起点に移動できれば交通の便がよくなる。15 分で名古屋駅に  
着くので、とても恵まれているように思う。

【 会 長 】 次の総合計画に向けた検討事項だと思われる。

【 D 委員 】 前回の調査よりも 61 票減っているが、誤差の確率の部分はどうのよう

しているのか。前回に比べて様々な数値が下がっているが、その辺はどう考えているのか。

【事務局】 標本誤差については、統計の研究結果に基づいて計算をしている。減っている原因については、町内の人口が増えているのもあり分析は難しいが、2,000人の方の中には、住み始めて間もない方もいるため、回答ただけではないと思われる。

【C委員】 回答者の年齢層については、どのような割合になるのか。

【事務局】 詳細版の2-2の3ページに記載している。性別・居住地区等をまとめている。40歳台が最も多く回答いただいている。居住地区はバランスよく回答いただいている。

【会長】 前回の調査の資料もあるが、前回調査との比較はしていない状況。様々な数値が下がっているという指摘に関しては、回答者の違いによって下がったのか、本当に住みにくくなったのかは分からない。

【事務局】 前回の調査の方が長い間住んでいた方の回答が多かった。逆に言うと今回は居住期間の短い方から多く回答をいただいている。その点が回答内容の変化に影響を与えたと考えられる。

【事務局】 いずれにしても前回に比べて「住みにくさ」の割合が多くなっているのので、事務局としてしっかり考えていきたい。今後の計画のための基礎調査となるので、どうすればよくなっていくのかを委員の皆様といっしょに考えていきたいと思う。

【D委員】 前回行っていた事業者に対するアンケートは、今回実施していないのか。

【事務局】 今回事業者に対するアンケートは実施していない。事業者の方に対する意見は、今後有識者懇談会でお聞きすることとしている。

【A委員】 概要版の方で、住みやすさに関する項目で若年層と家族の人数が多い方の評価が低い傾向があるという記述があるが、一部のアンケートでは家族人数が多い方が住みやすいという回答もある。設問によって回答内容は異なっているように思う。

【事務局】 資料2-2の10ページにて、家族人数が多いと満足度が低いという部分はこのページを参照させていただいている。住みやすいという評価だけを切り取ると満足度が高いと評価ができる部分もある。若年層の傾向に関しては、9ページにて分析をしている。

- 【A 委員】 住みやすさについては、家族人数が多くなれば評価が低い、居住意向については、家族人数が多くなれば満足度が高いという結果でよいか。
- 【事務局】 住みやすさと居住継続意向についての関連する分析は、もう少し検討したいと考えている。
- 【A 委員】 住民の皆さんに出していただいたアイデアは、どのように活用していく予定か。キーワードをいくつか挙げているが、そのキーワードから考えていくのか。
- 【事務局】 町民討議会議では様々なアイデアをいただいている。一度庁内で検討して、いただいた意見を踏まえて活用をしたいと考えている。
- 【事務局】 まちづくりの基本理念や将来像をまとめていく上で、町民の意見やイメージを反映させていこうと考えている。
- 【D 委員】 第4次総合計画後期計画の時にも感じたが、実際には反映されていないことが多い。具体性のある計画となるようにしていただきたい。
- 【会長】 総合計画はどうしても広範囲になってしまうため、その点は計画策定の際に意識をしていただければと思う。
- 【会長】 町民の考える強みは、基礎データを把握した上での内容になるのか。それとも町民のイメージなのか。
- 【事務局】 町民の考える強みについては、事前に基礎データを提示したのではなく、住民の方の実感に基づいて出していただいている。
- 【D 委員】 町民の感じた意見は非常に大事だと考える。2日間でこれだけの意見が出たのは素晴らしいことだと思う。
- 【会長】 町民討議会議の参加者の内訳は、どのようになっているのか。
- 【事務局】 中学校3年生から75歳の高齢の方までバランスよく参加いただいている。男女比もバランスよく参加いただいた。しかし、居住区までは分類できていない。
- 【B 委員】 観光に関する意見が出ているが、資料を見ると空港かイチローというイメージがある。市場という回答はなかったのか。
- 【事務局】 観光の中に分類したのはイチロー記念館、航空ミュージアム等が入っている。意見としては今後観光にも力を入れてほしいといった意見であった。北部市場も町としては重要な資源だと認識している。
- 【D 委員】 さまざまなものを観光に結び付けることはできると思うので、寺や狭い道路を利用して自転車での観光を進めていければと思う。

- 【 会 長 】 次の会議の位置付けについてはどのような予定になっているのか。次回に向けて今回話し合っておくべきこと等はあるか。
- 【 事務局 】 次回3回目の審議会の内容は、スケジュール表で確認いただきたい。前回から一部変更させていただいている。第3回審議会は5月下旬から6月上旬の予定としている。基本構想の1次素案をお出しする予定としている。計画の基本理念、将来像、大きな目標、評価指標といったものを提示する予定となっている。
- 【 会 長 】 次回は素案が出てくる。今回はその前の現況情報を報告している段階となる。次回以降に2回ほど協議する予定となっている。それまでに言っておきたいことがあればお願いしたい。
- 【 C 委員 】 豊山町には医療制度も良い制度がある。町民に情報発信をしてほしい。交通も不便といわれるが、そこまで悪くないと思う。住民の方に知ってもらえれば、住民の意識も変わってくると思うので宣伝をしっかりとしてほしい。
- 【 E 委員 】 前回子どもとともに参加させていただいた。託児に関する意見に対してすぐに対応いただけて大変助かった。この場を借りてお礼を言いたい。
- 【 F 委員 】 資料をまとめているのは、事務局メンバーのみとなるのか。
- 【 事務局 】 資料をまとめるのはここにいるメンバーと支援業者となっており、議論や協議は庁内でも実施している。
- 【 G 委員 】 豊山町の人口マップみたいなものがあればわかりやすいと思った。人口の分布や各地域の年齢層の把握ができればよりイメージが付きやすいと思った。
- 【 事務局 】 国勢調査の区分に応じて整理することはできるが、区分があまり細くない。
- 【 H 委員 】 工業出荷額が高いのは航空産業の影響なのか。商工会としては実感がない。
- 【 事務局 】 おそらく航空機産業の影響である。従業者数の割に単価が高くなっている。
- 【 事務局 】 外から就業に来ている方もいるため、出荷額は大きく出ているのではないかと思われる。
- 【 I 委員 】 私が住んでいるのは豊山町の南部だが、急速に家が増えている。息子が帰省の度に、家の場所が分からなくなるほどの状況。活気があるのはいい

ことだが、前から住んでいる者からすると、コミュニティがバラバラになりたくないという思いがある。新しく入ってきた人とのつながりを持ちにくい地域になってきており、災害時のことを考えると心配になる。コミュニティがバラバラにならないような仕組み作りができればと思う。

【会長】 地域の方たちでできる部分もあれば、行政側でやるべきこともあると思う。

【C委員】 とよやまチャンネルを見ると、以前は全戸無料でケーブルを引かれたが、今は有料となっているので新しく入ってきた人は見ていない。南部の方は名古屋市民と同じ感覚。このままではコミュニティがバラバラになると思われる。今は2千円でしょうか。

【事務局】 とよやまチャンネルは無料で加入できる。

(5) その他

【事務局】 本日の議事録については、作成後送付をさせていただく。その後町のホームページから公開をさせていただく予定。

次回は6月6日を予定している。第4回審議会は7月下旬から8月上旬を予定している。

【事務局】 以上をもって、第2回豊山町総合計画審議会を終了させていただく。

以上